

2015年5月7日

『共に栄えるみらい市 2015』への出展について

住友三井オートサービス株式会社（本社：東京都新宿区 社長：土井 雅行）は、5月22日（金）～5月23日（土）に開催される、みらい会主催の「共に栄えるみらい市2015」（以下「みらい市」という）へ出展することとしました。

「みらい市」は、「設備の総合展示商談会」を目的とした業界最大の展示規模を誇る展示会です。

今回の展示では、「環境・エネルギー」「健康・快適」「安全・安心」「地域活性化」など「7つのみらい」をキーワードに掲げており、低炭素社会に向けた最新情報の紹介・展示をはじめ、管材、電機、温水、住宅設備機器、建材、工具などのゾーン展示等、多彩な内容を予定しております。

本展示会への参加にあたっては、次世代車両の普及促進に積極的な当社の事業展開と合致していること、また当社が目指す『クルマ社会の発展と地球環境の向上への貢献』に資する活動として賛同できる内容であることから、過去の『共に栄えるみらい市 2014』に続けて、出展することとしたものです。出展内容は以下のとおりです。

[展示概要]

1. 名称・日程・場所・主催

- ・名称 みらい市2015（入場無料）
- ・日程 平成27年5月22日（金） 9:30～17:00
23日（土） 9:30～17:00
- ・場所 東京ビッグサイト 東ホール
- ・主催 みらい会

2. 全体概要

未来を創る身近な住まい・暮らしの環境を提案する設備の総合展示商談会。

設備機器資材関連メーカー他約300社が出展（想定来場者数 15,000人）。

ゾーニングによる（みらいタウン、商材展示タウン、商談ゾーン等）各種ツール、商材の紹介や施工提案・実演、情報パネル展示、女性視点でのミニセミナー（エコd eカフェ）を始めとしたセミナー等が開催されます。

3. 当社出展内容

当社ブース内では「環境と安全」をテーマに、以下の展示・紹介を実施します。

①次世代車両展示（東京トヨペット様ご協力）

◆燃料電池車（FCV）MIRAI

2014年12月に発売の燃料電池車・MIRAIは、水素を基とした燃料電池を搭載、一充填あたりの航続距離は約650kmと長距離走行を実現。走行中はCO₂を出さず水素と酸素が結びついた水を排出するのみといったクリーンな車両です。

新しいエネルギーを活用したFCV・MIRAIを是非ご覧ください。



◆プリウス PHV

ハイブリッドカー「プリウス」にEVの機能を搭載したのがプリウスPHV。

HV、エコドライブモードなど距離に応じて切り替えることにより、環境にやさしい走行を実現します。



②オートリースご相談コーナー

③当社紹介展示

住友三井オートサービスは、「グリーンフリート・マネジメント」（Green Fleet Management）をキーワードに、お客さまがEVをはじめとする次世代車両を快適且つ効率よく活用するため、車両導入から周辺サポート、導入後のメンテナンスに至るまでのワンストップサービスを展開しています。

～EV等次世代車両の普及促進への取り組み事例～

- ◆さいたま市「E-KIZUNA プロジェクト」への参画
- ◆全日本電気工業事業工業組合連合会との業務提携による充電インフラ網設置
- ◆国内各地における環境をテーマとした展示会への出展紹介、EV等次世代車両の試乗・展示協力

住友三井オートサービスは、次世代車両及び周辺環境の普及促進に向け、今後も積極的に取り組んで参ります。

以上

■ 本件に関するお問い合わせ先

住友三井オートサービス株式会社（URL: <http://www.smauto.co.jp/>）

〒163-1434 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティビル

担当：広報・CSR室 船木（フナキ）、中（ナカ）

電話：03-5358-6634、03-5358-6669